

※解答は、濃くはつきりと丁寧に書くこと。※文字式は、すべての文字式の決まりに従って表すこと。

①次の式を展開しなさい。行かば、これは分配法則をかんばる

(1) $(x+2)(y-3) = xy - 3x + 2y - 6$
 (2) $(x+5)(x+2) = x^2 + 7x + 10$
 (3) $(x-7)(x+3) = x^2 - 4x - 21$

※分配法則 ※ $(x+a)(x+b) = x^2 + (a+b)x + ab$

(4) $(x-7)(x+7) = x^2 - 49$
 (5) $(x-4)^2 = x^2 - 8x + 16$
 (6) $(2x+3)(2x+5) = 4x^2 + 16x + 15$

(7) $(3x+4y)^2 = 9x^2 + 24xy + 16y^2$
 (8) $(x+y+3)(x+y+2) = (x+y)^2 + 5(x+y) + 6 = x^2 + 2xy + y^2 + 5x + 5y + 6$
 (9) $(x-y+2)^2 = (x-y)^2 + 4(x-y) + 4 = x^2 - 2xy + y^2 + 4x - 4y + 4$

(10) $(x+y-4)(x-y+4) = (x+A)(x-A) = x^2 - A^2 = x^2 - (y-4)^2 = x^2 - y^2 + 8y - 16$
 (11) $-5a(a-3b+2) = -5a^2 + 15ab - 10a$
 (12) $(4a^2b+2ab) \div (-\frac{2}{3}ab) = -\frac{20b}{3}$
 (13) $(4a^2b+2ab) \div (-\frac{2}{3}ab) = -6a - 3$

②次の式を因数分解しなさい。※共通因数⇒公式の順にする

(1) $6x^2y - 8xy^2 = 2xy(3x - 4y)$
 (2) $x^2 - 5x + 6 = (x-2)(x-3)$
 (3) $x^2 - x - 2 = (x-2)(x+1)$

(4) $x^2 + 6x + 9 = (x+3)^2$
 (5) $100x^2 - 36y^2 = 4(25x^2 - 9y^2) = 4(5x+3y)(5x-3y)$
 (6) $4x^2 - 12xy + 9y^2 = (2x-3y)^2$

(7) $2x^2 + 14x + 24 = 2(x^2 + 7x + 12) = 2(x+3)(x+4)$
 (8) $(x+y)^2 + 6(x+y) - 16 = (x+y+8)(x+y-2)$
 (9) $xy + 2x - 3y - 6 = (x-3)(y+2)$

(10) $(x+6)(x+2) + 3 = x^2 + 8x + 12 + 3 = x^2 + 8x + 15 = (x+3)(x+5)$
 (11) $4x^2 - 12xy + 9y^2 - 16 = (2x-3y)^2 - 16 = (2x-3y+4)(2x-3y-4)$

積の形

③次のア～エの式のうち、因数分解しているのはどれですか。記号ですべて答えなさい。

ア $x^2 - 5x = x(x-5)$ イ $x^2 + 7x + 12 = x(x+7) + 12$
 ウ $x^2 + 6x + 8 = (x+3)^2 - 1$ エ $x^2 - 9 = (x+3)(x-3)$

④次の式をくふうして計算しなさい。ただし、途中式も書くこと。

(1) $65^2 - 15^2 = (65+15)(65-15) = 80 \times 50 = 4000$
 (2) $4.8 \times 5.2 = (5-0.2)(5+0.2) = 5^2 - 0.2^2 = 25 - 0.04 = 24.96$
 (3) $101^2 = (100+1)^2 = 100^2 + 2 \times 100 \times 1 + 1^2 = 10000 + 200 + 1 = 10201$
 (4) $5.5^2 \times 6.24 - 4.5^2 \times 6.24 = (5.5^2 - 4.5^2) \times 6.24 = (5.5+4.5)(5.5-4.5) \times 6.24 = 10 \times 1 \times 6.24 = 62.4$

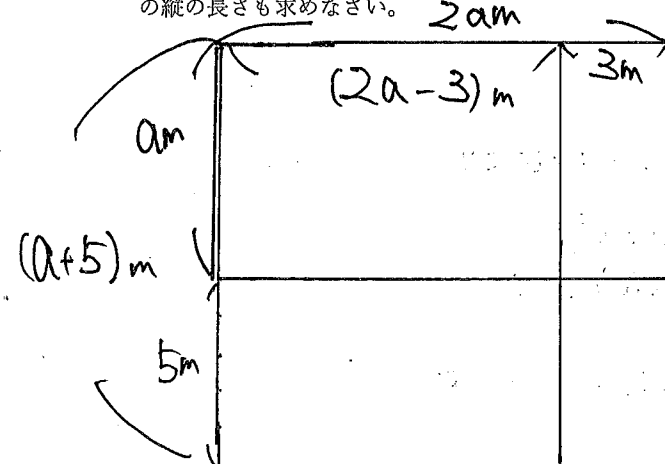
⑤(1) $x=76, y=26$ のとき、 $x^2 - 2xy + y^2$ の値を求めなさい。因数分解に代入する

$x^2 - 2xy + y^2 = (x-y)^2 = (76-26)^2 = 50^2 = 2500$

(2) $x+y=10, xy=-2$ のとき、 $x^2 + y^2$ の値を求めなさい。 $x^2 + y^2 = (x+y)^2 - 2xy$ の式変形を覚える

$x^2 + y^2 = (x+y)^2 - 2xy = 10^2 - 2 \times (-2) = 104$

⑥縦 a m、横 $2a$ m の長方形の土地があります。この土地の縦を 5 m 長くし、横を 3 m 短くすると、面積はもとの土地よりどれだけ大きくなるか求めなさい。また、このとき、面積が 55m^2 大きくなるとすると、もとの土地の縦の長さも求めなさい。



もとの面積 $a \times 2a = 2a^2$
 5m縦を長くし、3m横を短くすると、
 $(a+5)(2a-3) = 2a^2 - 3a + 10a - 15 = 2a^2 + 7a - 15$
 よって2つの差は、 $2a^2 + 7a - 15 - 2a^2 = 7a - 15$
 面積が 55m^2 大きくなるので、 $7a - 15 = 55$
 $7a = 70$
 $a = 10$
10m

⑦ 連続する2つの奇数では、大きい方の奇数の2乗から小さい方の奇数の2乗をひいた差は、8の倍数になることを証明しなさい。

(証明) n を整数とする。連続する2つの奇数は $2n-1, 2n+1$ と表せる

$$(2n+1)^2 - (2n-1)^2 = (4n^2 + 4n + 1) - (4n^2 - 4n + 1) \\ = 8n$$

n は整数なので、 $8n$ は8の倍数になる。

よって、連続する2つの奇数では、大きい方の2乗から小さい方の2乗をひいた差は8の倍数になる

⑧ 連続する3つの整数では、中央の数の2乗から1をひいた数は、残りの2数の積に等しくなります。このことを中央の数を n として証明しなさい。

(証明) 連続する3つの整数は $n-1, n, n+1$ と表せる

$$\text{中央の数の2乗から1をひいた数は } n^2 - 1 \dots ①$$

$$\text{また、残りの2数の積は } (n-1)(n+1) = n^2 - 1 \dots ②$$

①・②より、連続する3つの整数では、中央の数の2乗から1をひいた数は、残りの2数の積に等しくなる

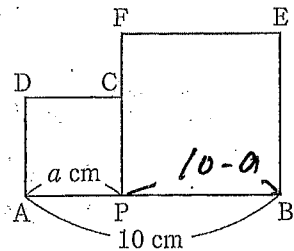
⑨ 図のように、長さ10cmの線分AB上に、点PをAP=a cmとなるようにとり、AP、PBをそれぞれ1辺とする正方形をつくります。AP < PBのとき、正方形PBEFの面積は、正方形APCDの面積よりどれだけ広いですか。

$$\text{正方形APCDの面積は } a \times a = a^2$$

$$\text{正方形PBEFの面積は } (10-a)^2 = 100 - 2a + a^2$$

$$\text{2つの差は } (100 - 2a + a^2) - a^2$$

$$= 100 - 2a$$



⑩ 図のように、線分AB上に点Cをとり、AB、AC、CBを直径とする円を書きます。このとき、AC=2a、CB=2bとして、色のついた部分の面積を、aとbを用いて表しなさい。

直径ABを円の半径は $(2a+2b) \div 2 = a+b$ より、

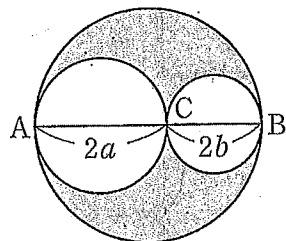
$$\text{面積は } \pi(a+b)^2 = \pi(a^2 + 2ab + b^2) \\ = \pi a^2 + 2\pi ab + \pi b^2$$

直径AC、CBを円とする半径はそれぞれ a, b より

$$\text{面積は } \pi a^2, \pi b^2$$

$$\text{よって } (\pi a^2 + 2\pi ab + \pi b^2) - \pi a^2 - \pi b^2$$

$$= 2\pi ab$$

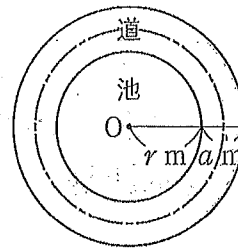


⑪ 半径 r mの円形の池の周囲に、幅 a mの道があります。この道の面積を S m²、道の中央を通る円周の長さを l mとすると、 $S = al$ であることを証明しなさい。

$$\text{道の面積 } S \text{ m}^2 \text{ は、 } S = \pi(r+a)^2 - \pi r^2 \\ = \pi(r^2 + 2ar + a^2) - \pi r^2 \\ = 2\pi ar + \pi a^2 \dots ①$$

$$\text{道の中央を通る } l \text{ mは半径 } (r + \frac{a}{2}) \text{ mの円周の長さなので} \\ l = 2 \times (r + \frac{a}{2}) \times \pi \\ = 2\pi r + \pi a \\ \text{よって } al = a(2\pi r + \pi a) \dots ②$$

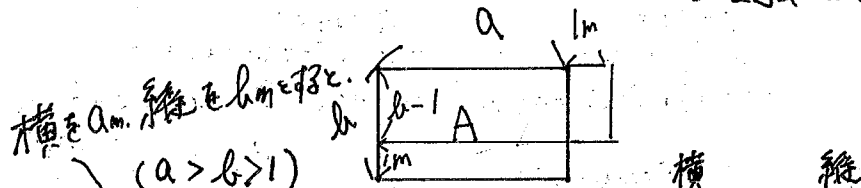
$$\text{①・②より } S = al$$



⑫ 大和さんは、 $(5x-3)^2$ の展開を、次のように行いました。この展開は正しいですか。誤りがあれば正しく直しなさい。

$$(5x-3)^2 = (5x)^2 - 2 \times 3 \times x + 3^2 \\ = 25x^2 - 6x + 9$$

$$(5x-3)^2 = (5x)^2 - 2 \times 3 \times (5x) + 3^2 \\ = 25x^2 - 30x + 9$$



⑬ 横が縦より長い長方形の土地Aがあります。土地Aの縦を1m長く、横を1m短くした長方形の土地Bをつくるとき、面積が大きいのはどちらの土地ですか。また、何m²大きいですか。

横の長さを a m 縦の長さを b m とすると、土地Aの面積は ab m²

また土地Bは縦の長さは $(b-1)$ m、横の長さは $(a+1)$ m と表せるので土地Bの面積は

$$(b-1)(a+1) = ab + b - a - 1 \text{ m}^2$$

$b-a-1$ は負の数になるので $ab + b - a - 1$ は ab より小さくなる

よって土地Aの方が $ab - (ab + b - a - 1) = a - b + 1$ m² 大きくなる

⑭ 次の式で a, b がそれぞれ整数であるとき、考えられる m の値をすべて求めなさい。

$$(x+a)(x+b) = x^2 + mx + 18$$

$$a+b = m$$

$$ab = 18$$

積が18

a	b	m
1	18	19
2	9	11
3	6	9
-1	-18	-19
-2	-9	-11
-3	-6	-9

-9, -11, -19
9, 11, 19

(証明の補充問題)

①連続する3つの整数では、もっとも大きい数の2乗からもっとも小さい数の2乗をひいた差は、中央の数の4倍になることを証明しなさい。

連続する3つの整数は $n-1, n, n+1$ と表せる。

もっとも大きい数の2乗から、もっとも小さい数の2乗をひいた差は、

$$(n+1)^2 - (n-1)^2 = (n^2 + 2n + 1) - (n^2 - 2n + 1) = 4n$$

(n は整数なので) $4n$ は中央の数の4倍となる

よって、連続する3つの整数で、もっとも大きい数の2乗の、もっとも小さい数の2乗をひいた差は

②連続する2つの奇数のそれぞれの2乗の和に6を加えると、8の倍数になることを証明しなさい。中央の数の4倍となる

連続する2つの奇数は $2n-1, 2n+1$ と表せる

$$(2n-1)^2 + (2n+1)^2 + 6 = (4n^2 - 4n + 1) + (4n^2 + 4n + 1) + 6 = 8n^2 + 8 = 8(n^2 + 1)$$

$n+1$ は整数なので $8(n^2+1)$ は8の倍数になる。

よって、連続する2つの奇数の2乗の和に6を加えると、8の倍数になる。

③連続する2つの整数では、大きい方の2乗から小さい方の数の2乗をひいた差は、はじめの2数の和に等しいことを証明しなさい。

連続する2つの整数は $n, n+1$ と表せる

$$\text{大きい方の2乗から小さい方の数の2乗をひいた差は } (n+1)^2 - n^2 = (n^2 + 2n + 1) - n^2 = 2n + 1 \quad \text{①}$$

また、2数の和は $n + n + 1 = 2n + 1 \quad \text{②}$

①②より、連続する2つの整数では、大きい方の2乗から小さい方の2乗をひいた差は、はじめの2数の和に等しい。

④連続する3つの整数では、中央の数の2乗から1ひいた差は、残りの2数の積に等しくなります。このことを、中央の数を n として証明しなさい。

(図形の証明の補助問題)

①図のように1辺が h mの正方形の池の周囲に、幅 a mの道があります。この道の面積を S m²、道の中央を通る円周の長さを l m とするとき、 $S = al$ であることを証明しなさい。

道の面積 S m² は、

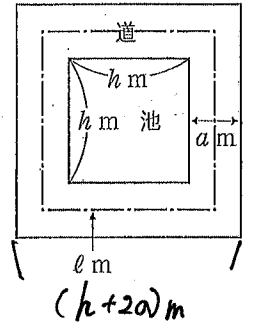
$$S = (h+2a)^2 - h^2 = h^2 + 4ah + 4a^2 - h^2 = 4ah + 4a^2 \quad \text{①}$$

また、道の中央を通る線全体の長さを l m は

$$l = 4(h+a) = 4h + 4a$$

$$S = a(4h + 4a) = 4ah + 4a^2 \quad \text{②}$$

$$\text{①②より } S = al \quad \text{〃}$$



②中心角 120° 、半径 r mのおうぎ形の花だんの外側に右のように、一定の幅 h mで芝生を植えようと思います。芝生を植える部分の面積を S m²、芝生を植える部分の中央を通る弧の長さを l m とするとき、 $S = hl$ であることを証明しなさい。

道の面積 S m² は

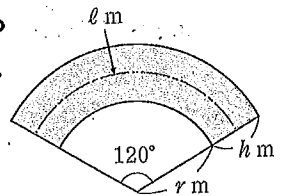
$$S = \pi(r+h)^2 \times \frac{120}{360} - \pi r^2 \times \frac{120}{360} = \frac{1}{3}\pi r^2 + \frac{2}{3}\pi r h + \frac{1}{3}\pi h^2 - \frac{1}{3}\pi r^2 = \frac{2}{3}\pi r h + \frac{1}{3}\pi h^2 \quad \text{①}$$

また、芝生を植える部分の中央を通る弧の長さを l m は

$$l = 2(r + \frac{h}{2})\pi \times \frac{120}{360} = \frac{2}{3}\pi r + \frac{1}{3}\pi h$$

$$hl = h(\frac{2}{3}\pi r + \frac{1}{3}\pi h) = \frac{2}{3}\pi r h + \frac{1}{3}\pi h^2 \quad \text{②}$$

$$\text{①②より } S = hl \quad \text{〃}$$



③図のように縦 x m、横 y mの長方形の池の周囲に幅 a mの道があります。この道の面積を S m²、道の中央を通る線全体の長さを l m とするとき、 $S = al$ であることを証明しなさい。

道の面積は

$$S = (x+2a)(y+2a) - xy = xy + 2ax + 2ay + 4a^2 - xy = 2ax + 2ay + 4a^2 \quad \text{①}$$

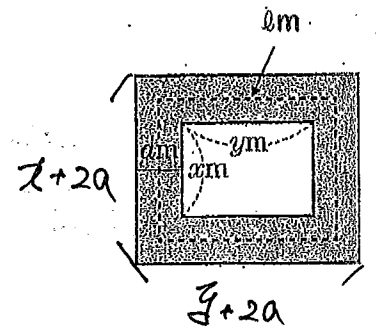
また、道の中央を通る線全体の長さを l m は

$$l = 2(x+a+y+a) = 2x + 2y + 4a$$

$$\text{よって } al = a(2x + 2y + 4a) = 2ax + 2ay + 4a^2 \quad \text{②}$$

$$\text{よって ①②より}$$

$$S = al \quad \text{〃}$$



※解答は、濃くはっきりと丁寧に書くこと。※文字式は、すべての文字式の決まりに従って表すこと。

① 次の数の平方根を求めなさい。

(1) 16 (2) 17 (3) 0.9 (5) $\frac{4}{49}$

± 4 $\pm \sqrt{17}$ $\pm \sqrt{0.9}$ $\pm \frac{2}{7}$

② 次の数を、根号を使わずに表しなさい。

(1) $\sqrt{49}$ (2) $\sqrt{(-10)^2}$ (3) $-\sqrt{0.16}$ (4) $(-\sqrt{3})^2$

7 10 -0.4 3

③ 次の数の大小を、不等号で表しなさい。

(1) $\sqrt{18}$, $\sqrt{14}$, 4 $4 < \sqrt{16}$ (2) $\sqrt{10}$, -6, $-\sqrt{10}$, 9

$\sqrt{14} < 4 < \sqrt{18}$ $-6 < -\sqrt{10} < \sqrt{10} < 9$

④ 次のことは正しいですか。正しい場合は○、誤りがあれば下線の部分を正しく直しなさい。

(1) 16の平方根は 4 である。 (2) $\sqrt{9}$ は ± 3 である。

± 4 3

(3) $\sqrt{(-6)^2}$ は -6 に等しい。

6

⑤ 次の式を満たす自然数xの値をすべて求めなさい。

$3 < \sqrt{x} < 4 \Rightarrow \sqrt{9} < \sqrt{x} < \sqrt{16}$

根号の外の数

$x = 10, 11, 12, 13, 14, 15$

⑥ $\sqrt{8}$ より大きく $\sqrt{55}$ より小さい整数をすべて求めなさい。

$\sqrt{9}, \sqrt{16}, \sqrt{25}, \sqrt{36}, \sqrt{49}$ 3, 4, 5, 6, 7

⑦ 次の数の中で有理数であるものをすべて書きなさい。

$\sqrt{7}, \frac{11}{9}, \sqrt{\frac{9}{16}}, -\frac{3}{7}, \sqrt{64}, \pi, -\sqrt{9}$

⑧ $0.\underline{7}29729729729\dots$ は循環小数になります。この小数の小数第2023位の数を求めなさい。

729が何回繰り返されるかを考えると $2023 \div 3 = 674$ あまり1

674回繰り返されるので10番目が来る

$0.\underline{7}29\underline{7}29\dots$

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

7

⑨ $\sqrt{135n}$ が自然数になるような自然数nのうちで、もっとも小さい数と2番目に小さい数を求めなさい。

135を素因数分解し。

$135 = 3^3 \times 5$

$\sqrt{135n} = \sqrt{3^3 \times 3 \times 5 \times n}$
 $= \sqrt{3^2 \times 3 \times 5 \times n}$

$\Rightarrow 3 \times \sqrt{3 \times 5 \times n}$

根号の外は3は2乗にはたけなければならないので $n = 15$... 最小の数

2番目の数は $15 \times 2^2 = 60$

15 60

⑩ 循環する無限小数 $0.27272727\dots$ を分数で表しなさい。

$0.27\dots = a$ とする

$100a = 27.2727\dots$

$\begin{array}{r} 100a = 27.2727\dots \\ -1 \quad a = 0.2727\dots \\ \hline 99a = 27 \end{array}$

$a = \frac{27}{99}$

$a = \frac{3}{11}$

$\frac{3}{11}$

⑪ nを1けたの自然数とします。 $\sqrt{n+18}$ が整数となるようなnの値を求めなさい。

7